

保護者等からの事業所評価の集計結果

公表								
事業所名	てらびあぽけっと中山駅前教室							
公表日	2025年 3月 15日							
利用児童数	20名	回収数	17名					
	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応	
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	17				・十分です。 ・個室もあり1人1人のスペースが確保できています。	
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	16			1	・適切だと思います。 ・利用者がいない時には1人に複数つけて頂きありがたいです。	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	16	1			・適切だと思います。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間になっていると思いますか。	17				・いつもきれいです。	
適切 な 支 援 の 提 供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	17				・しっかり見ていただいています。 ・子のごことをよく知ろうとされており、支援内容にも大変満足しています。	
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	17					
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	17					
	8	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	15	1		1	・しっかり設定されていると思います。	・支援内容において定期的にご不明点がないかなどを確認してまいります。ご不明な事はいつでもお知らせください。
	9	児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	16	1			・児童発達支援計画や支援内容に関しましてご不明点や、気になったことなどございましたら、いつでもお知らせいただけますと幸いです。	
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	16			1	・様々なプログラムがあり、毎回集中して遊んでいるようです。	
	11	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	7	2	2	6		・地域で他の児童との関わりのご希望を確認し、ご希望があれば検討して参ります。
保 護 者 へ の 説 明 等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	17				・しっかり説明されています。	
	13	「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	16			1		
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	7	3	1	6	・仕事もしているので研修などは負担にもなるので特に必要性を感じません。	・研修等の予定はございませんが、ご希望やご不明点、知りたい事などございましたらいつでもお声がけください。
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状態について共通理解ができていると思いますか。	17				・しっかりできています。 ・スタッフの方全員が子のごことをよく理解していると思います。	
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	17				・お話を聞いていただいています。	
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	17				・しっかり共感していただいています。	
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	3	1	5	8		・父母会などのご希望がございましたら今後検討いたします。また、ご希望がございましたら地域の子育て支援拠点の父母の会等とお繋ぎいたします。
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	16			1	・お話を聞いていただいています。	
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	17					
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	11	1		5	・ホームページ（SNS）はもう少し更新してほしいです。	・SNSの更新頻度を見直して参ります。
22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	16			1		・個人情報の取り扱いに関して「わからない」がないよう徹底して管理いたします。	
非 常 時 等 の 対 応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	15		1	1		・引き続き周知の徹底をいたします。 ・相談室内に閲覧可能な各対応マニュアルがございますのでいつでもご覧ください。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	9	2	1	5	・一度行ったことを知りましたが回数をもっと増やしても良いと思います。	・有事の際に対応できるよう定められた実地回数と必要に応じた訓練を行って参ります。
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	8	2		2	・保護者が災害時どのような対応をすればいいのか、もう少し明確になるといいです。	・災害時の対応や連絡先を事務所ドアに掲示いたします。また、ご案内を新年度に配布いたします。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	13	1		3	・事故が起きたことがないのでわかりません。	・ご利用手続き時に伺った緊急連絡先にご連絡させていただきます。対応等でご不明な事はいつでもお知らせください。
満 足 度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	16	1			・もちろんです。 ・日々、親子に寄り添っていただき感謝しております。子供も通う事を毎回楽しみにしています。	
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	15	2			・すごく楽しみにしています。 ・毎回嬉しそうに通っています。	
	29	事業所の支援に満足していますか。	17				・大満足しています。 ・とても満足しています。先生方、全員が親身に対応してくれており、感謝しています。 ・放デイがないのが残念です。大満足なのでまだまだ通わせたいです。	・ありがたいご意見ありがとうございます。引き続き満足していただけるように日々の支援を丁寧におこなって参ります。

事業所における自己評価結果						
公表						
事業所名						
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	4		・お子様の支援に繋がる環境を常に職員間で模索し、その都度スペースの配置などを試行、改善しています。	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	3	1		・どんな状態のお子様でも職員が安心して支援に入れる体制を整えていきます。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	4		・大部屋が施設が一番奥に設定されているため、〈入口→手洗い場→大部屋〉までの導線を敷きお子様が混乱せず支援に入れる仕組みを作っています。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	4		・日々の清掃を徹底し、危ない箇所等ないかも気になった職員が発信し共有、改善しています。	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	4		・お子様の状態を最優先に安心できるスペースを確保しています。	
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	4		・支援内容など次回に繋がるフィードバックを行い、次回どう改善していくかを共有しています。	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	4		・頂いた評価を全員で共有し、改善に取り組んで参ります。	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	4		・その日気になった点や、報告などを朝礼、終礼にて確認しています。	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	2	2	・保護者様や他機関、他事業所から頂いたご意見等は業務改善に繋げています。	・本部からの指導、監査を元に運営水準を満たして参ります。
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	4		・職員の疑問に合わせ必要と思われる知識、技術を児童発達支援管理者を主体として共有しています。	
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	4		・てらびあぼけっと公式HP上に公表しております。	
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	4		・お子様一人一人に合わせた支援計画をヒアリング内容とアセスメントを元に作成しています。	
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	4		・関わりのある職員全ての見解を共有し作成しています。	
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	4		・支援計画をはじめとしたヒアリングファイルを作成し閲覧共有できるよう管理しています。	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	4		・行動記録をとり行動状況によっては職員全員の対応を統一するため共有項目は確認して支援をしています。	
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	4		・ガイドラインに則って適切に設定し支援内容を提示しています。支援内容や計画書の内容等でご不明点があった際にはお時間を頂きご説明しています。	
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	4		・職員間でその日の支援前にプログラム内容の確認を行っています。	
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	4		・お子様の様子も共有することで次回行う支援の検討材料にし、児発管を中心に工夫しています。	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	4		・お子様の状況に応じて柔軟に支援計画を立て、支援を行っています。保護者様から何う日ごろの様子も支援に反映しています。	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	4		・ボードなどを活用し使う部屋、スケジュール、道具などを共有しています。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	4		・その日に気になったことはその日のうちに振り返りを行っています。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	4		・各種データを用い記録を残し、次回の支援目標もデータを元に組み立てています。	
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	4		・6ヵ月ごとのモニタリングに加え日々のフィードバックにお時間を頂き支援のズレや不安感がないよう努めています。	
関係機関の連携・保護者との	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	4		・地域のネットワーク、自立支援協議会、子育て支援拠点などの集まりに参加し、包括的な支援を目指しています。	
	25	地域の保健、医療(主治医や協力医療機関等)、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	4		・近隣のクリニック、基幹相談支援センター等と連携し、必要なときには相談をしています。	
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	4		・保育所訪問、他事業所への訪問を同意のもとに行い、お子様が混乱しないよう支援と関わり方の連携を図っています。	

関係機関や保護者との連携	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	3	1	・ご希望があれば引き継ぎ書を作成し、支援計画と併せてお渡しをしています。	
	28	(28~30は、センターのみ回答)				
		地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。				
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。				
	30	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。				
	31	(31は、事業所のみ回答)				
		地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。	3	1	・地域協議会や子ども部会の研修に参加し、助言等頂いています。	・支援センターと連携できる機会をさらに増やせるよう打診していきます。
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	1	3	・子育て支援拠点や保育所訪問等で職員が関わる機会はあるが、お子様同士が関わる機会はありません。	・地域の他のお子様との交流をご希望の声があれば都度検討していきます。
33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	4		・週に一回は無理のない範囲でお子様のご様子を共有するお時間を頂いています。		
34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	3	1	・ご家庭でのお困りごとに対してご希望があった際には助言や支援をしています。	・ご家族が参加できる研修は設けていませんが、個々にご不明点等をご説明しています。	
保護者への説明等	35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	4		・重要事項説明のお時間にてお伝えしています。	
	36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	4		・必ず保護者様のご希望、ご意向を確認し、作成した計画書に同意を頂いています。	
	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	4		・同上	
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	4		・週に一度は保護者様とお話しするお時間を頂いています。	
	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。		4		・現在、そのような機会は設けておりませんが、保護者様のご希望によっては今後開催するか検討いたします。
	40	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	4		・ご相談の申し入れがあった際には日程を調整し、ご相談のお時間を頂き、その後も定期的にフォローアップの機会を設けています。	
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	4		・SNSでの発信を行っています。	・発信頻度が少ないとお声を頂いたので、今後は頻度を高めて教室でのご様子を発信していきます。
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	4		・ファイル関連は鍵付き書庫にて施錠して管理しています。	
	43	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	4		・夜間しか落ち着いてご連絡が取れない保護者様に向けて教室公式LINEにてご連絡をとっています。	
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	3	1	・事業所の体験会に地域の方にお越しいただきました。	・日々の支援を最優先に考え、でき得る範囲で今後少しずつ機会を設けていきます。
非常時等の対応	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	4		・相談室内にファイルにまとめ、いつでも閲覧可能になっています。定期的な訓練もガイドラインに則り行っています。	
	46	業務継続計画(BCP)を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	4		・ガイドラインに則り行っています。	
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	4		・利用児童の既往歴にあわせて必要な研修を行っています。	
	48	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	4		・食事の提供はしていません。	
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	4		・ガイドラインに則って行っています。	
	50	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	4		・教室内にご案内を掲示しております。	・周知が足りていないとお声を頂いたので、掲示に加え、今後はSNSでの発信、配布などを行っていきます。
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討しているか。	4		・ガイドラインに則って行っています。再発防止に向けて職員間で検討、実地しています。	
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	4		・ガイドラインに則って行っています。	
	53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	4		・重要事項説明の時にご案内しております。	

事業所における自己評価総括表

公表				
○事業所名	てらびあぼけっと中山駅前教室			
○保護者評価実施期間	2025年2月15日		～ 2025年2月28日	
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	20名	(回答者数)	17名
○従業者評価実施期間	2025年2月1日		～ 2025年2月28日	
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4名	(回答者数)	4名
○事業者向け自己評価表作成日	2025年3月5日			

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	ご利用児童一人一人に合わせた支援をしています。	個別支援であっても小集団支援であっても基本的に一人の児童に一人の先生が支援を行うとともに、支援のずれがないか定期的な家族支援を行っています。	集団生活や社会の中でお子様の力が発揮できるよう、個別支援から小集団、ソーシャルセラピーに繋げていき支援の幅と強化を図っていきます。
2	保護者様の無理のない範囲で週に一度は日々の様子やお困りごとや不明点などを解消するお時間を頂き、家族支援として行っています。	家族支援のお時間自体がご負担にならないように日時やタイミングの配慮を行っています。 共有した情報を日ごろの支援に反映し、不明点や不安の解消に繋げています。	話しやすい環境や関係性を引き続き構築し、相談自体がご負担とならないよう職員間で振りやりやフィードバックを行っていきます。
3	幼稚園・保育園や他事業所等の関係機関へ訪問し支援内容の共有、支援の連携・強化を取り組んでいます。	保育所等訪問や連携のご希望の有無を確認し、あった場合には速やかに伺わせていただいています。 家族支援で伺った情報等を訪問先で実際に見させていただくとともに担任の先生等と話す時間を作り児童への関わり方を双方で確認、共有しています。	現状は何えるタイミングで訪問しているが、より定期的に連携が取れるよう、時間や人員の確保を長期的な取り組みとして行っていく。
	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	避難訓練や緊急時対応の周知徹底の不足	教室内掲示でのお知らせとなり、口頭やSNS、配布物などでお知らせをしていなかった。	今後はSNSや配布物などで案内、お知らせを強化していきます。
2			
3			